



気仙沼大島大橋



安波山からの気仙沼市

東日本大震災の復興支援を目的として  
目黒区友好都市・宮城県気仙沼市と目黒区の音楽家たちによる  
コンサートを開催! 震災から10年、力強く進む気仙沼市の  
魅力を盛り込んだプログラムでお届けします。

# 東日本大震災 復興支援コンサート

会場 めぐろパーシモンホール 大ホール

東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

出演内容 第1部 気仙沼市民吹奏楽団と目黒吹奏楽団による混成楽団

～氣仙沼市民のソウルソング「海潮音(みしおね)」吹奏楽バージョン～ 編曲：山崎勇太

第2部 畠山美由紀、熊谷育美 (シンガー・ソング・ライター)

目黒区立中目黒小学校合唱団

司会：佐藤千晶

2022年2月27日(日)  
13:15開場 14:00開演

第1部

混成楽団



第2部

畠山美由紀

熊谷育美

チケット料金 【全席指定】1,000円

チケット発売中

※チケット収入の一部を被災地に寄付します

※未就学児の入場はご遠慮ください

※車椅子席はホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い

チケット取扱

めぐろパーシモンホールチケットセンター

窓口 TEL 03-5701-2904 (10:00~19:00)

WEB <https://www.persimmon.or.jp>

チケットぴあ

TEL 0570-02-9999

<https://t.pia.jp> (Pコード 207-185)

e+(イープラス)

<https://eplus.jp>

関連企画



## 宮城県気仙沼市 物産展 &震災復興写真展

宮城県気仙沼市の特産品をお届け!  
気仙沼市の被災当時と復興の様子を記録した写真展も開催

2022年2月27日(日) 10:00~17:00 入場無料

会場 小ホール

※混雑時には入場を制限する場合がございます。

※商品はイメージです



## 気仙沼漁師カレンダー展

気仙沼の女将たちが街の宝を発信したいという思いから誕生した『気仙沼漁師カレンダー』。2022年版は初の女性写真家・市橋織江が撮影。

漁師の生き様とそれを支える人々、そして気仙沼を感じられる写真を捉え、見ごたえたっぷりのカレンダーが出来上がりました。

カレンダーを企画した『気仙沼つばき会』の皆さんの活動にも焦点をあてながら、

『気仙沼漁師カレンダー展』を開催します!



2022年1月15日(土)~3月15日(火) 8:30~22:00

会場 めぐろ区民キャンパス地下1階プラザ

観覧無料

ホールチケットセンター窓口にてカレンダー販売予定! 詳細はホールHPへ

2016年から継続して開催してきた東日本大震災復興支援コンサート。3年ぶりに目黒区友好都市・宮城県気仙沼市と目黒区の音楽家たちが集い、東日本大震災から10年という時を経た今、改めて震災と向き合い復興を願うと共に、復興に向けて力強く進む気仙沼市の「今」を盛り込んだプログラムでお届けします。

第1部の気仙沼市民吹奏楽団と目黒吹奏楽団によるジョイントコンサートでは、気仙沼市の魅力を音楽で届けようと、気仙沼市のみなとまつりを飾る太鼓演奏曲「海潮音(みしおね)」を吹奏楽アレンジで披露します！

第2部では気仙沼市出身のシンガー・ソング・ライター畠山美由紀と熊谷育美によるソロ・コンサート。フィナーレには目黒区立中目黒小学校合唱団との合唱の共演もお楽しみいただきます。



畠山美由紀 Miyuki Hatakeyama

シンガーソングライター。“Port of Notes”、“Double Famous”的ボーカリストとして活躍する中、2001年にシングル「輝く月が照らす夜」でソロ・デビュー、2021年20周年を迎える。宮城県気仙沼市出身で、みなと氣仙沼大使、みやぎ絆大使を務める。2011年に発表した「わが美しき故郷よ」が各メディアで取り上げられ話題に。2012年、NHK東日本大震災プロジェクト復興支援チャリティーソング『花は咲く』に参加。2013年「コナミ日本シリーズ2013」第6回戦(東北楽天ゴールデンイーグルス 対 読売ジャイアンツ)にて国歌斉唱を担当。2020年9月、初のセルフプロデュース・カヴァーアルバム「Song Book #1」をリリース。現在は、FMヨコハマ「Travelin' Light」(毎週土曜11~13時／生放送) 担当DJとしてレギュラー出演中。

<http://hatakeyamamiyuki.com>



熊谷育美 Ikumi Kumagai

宮城県気仙沼市出身のシンガー・ソング・ライター。2009年にメジャーデビュー後も、愛するふるさとである『気仙沼』に現在も住み活動している。震災直後に発売した『雲の遙か』は東北だけでなく全国で愛されている。2011年よりNHK復興支援ソング『花は咲く』プロジェクトに参加。堤幸彦監督作品では主題歌に多く起用され、2010年には映画『劇場版TRICK 霊能力者バトルロイヤル』に『月恋歌』が、2015年には『悼む人』で『旅路』が主題歌として4作品目となった。2016年には『熊谷育美ベストアルバム～Re:Us～』を発売。2019年11月にメジャーデビュー10周年を迎えた。



司会：佐藤千晶

宮城県気仙沼市出身。みなと氣仙沼大使／フリーアナウンサー。2008年東日本放送(KHB)に入社。2010年には地元である気仙沼のマグロ漁船の様子を追ったドキュメンタリー『遠洋にマグロを追って』のナレーションで、第9回ANNアナウンサー賞の「原稿のあるもの部門」最高賞を受賞。2011年名古屋放送に移籍。2014年4月よりフリーに。テレビ、ラジオ、ライフワークとして東北の復興イベントのMCなど、幅広く活躍。気仙沼市がドラマの舞台となった、2021年放送のNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」では、宮城ことば指導とアナウンス指導を務めた。

## ● 気仙沼市民から愛されるソウルソング「海潮音」●

気仙沼市の夏最大のお祭り「気仙沼みなとまつり」の見どころの一つ、市内の和太鼓団体約800名が気仙沼湾沿岸に揃って一齊に演奏し、フィナーレには太鼓の響きと花火の光が港を包み込む「打ち囃子大競演」。この競演曲の一つとして知られるのが今回ご紹介する「海潮音」です。

元々は篠笛の曲として1996年に気仙沼市内にある「青龍寺」の工藤靈龍住職によって作曲され、2000年に太鼓学舎「ね」が太鼓と笛の競演曲として披露したことをきっかけに、お祭

りを盛大に飾る曲として広く知られるようになりました。

地元で愛され続ける曲として、これまでに様々なアーティスト達が取り上げており、本公演の第2部に出演する熊谷育美さんも2019年6月に「海潮音」を収録したCDをリリースしました！

そして今回、気仙沼で親しまれてきた名曲をジョイントコンサートのために新たに編曲し、お祭りの活気と共に届けします！吹奏楽サウンドで響かせる「海潮音」にご期待ください！



気仙沼みなとまつりの風景

### 〈託児サービス〉

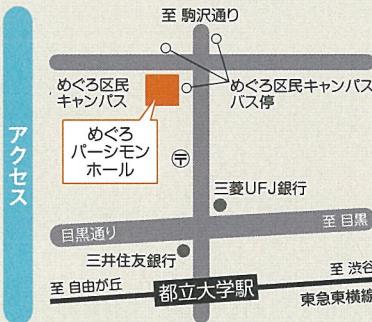
申込先：めぐろパーシモンホールチケットセンター Tel 03-5701-2904  
対象：1歳～6歳の未就学児 料金：無料（先着）  
※公演日の2週間前までにお申し込みください。

### 公演に際しての留意事項

- 未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。
- やむを得ぬ事情により、出演者などが変更になる場合がありますのでご了承ください。
- 一度お求め頂いたチケットは、公演中止の場合を除きキャンセルできません。

### 感染症対策にご協力ください

- ご入場の際はマスク等を着用してください。
- 発熱（37.5℃以上を目安）がある方はご来場をお控えください。
- 手指の消毒やこまめな手洗い、咳エチケットにご協力ください。



東京都目黒区八雲1-1-1めぐろ区民キャンパス内  
☎03-5701-2913 <https://www.persimmon.or.jp/>

- 東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分
- 東急バス「めぐろ区民キャンバス」バス停下車すぐ

多摩01 多摩川駅 → 東京医療センター

黒07 目黒駅 → 弦巻営業所

※駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

Twitter: @meguropersimmon Facebook: @meguropersimmonhall

めぐろパーシモンホール